

# いつも なかよく



7月号

## 夏休みまであと1か月

気温が高い日もありますが、天気予報を見ると、まだまだ梅雨の季節だと感じられます。「今日はプールに入れるかな」と天気を心配する子どもたちは、プールに入れるようにと願いを込め、てるてる坊主を作り、窓に貼り付けました。

さて、中学年の仲間入りをした4月から、あっという間に3か月がたちました。理科や社会、総合的な学習の時間、毛筆での書写など、初めての学習にも興味をもって一生懸命取り組むことができました。そして、いよいよ夏休みまで残すところ3週間となりました。楽しい夏休みを迎えるためにも、今までに学習したことをしっかりと定着させ、充実した毎日となるように頑張っていきたいと思います。ご家庭でも、復習に力を入れるなど、ご協力をお願いいたします。



## 今月の行事予定



1木 安全点検、読み聞かせ	17土 PTA プール清掃 8:30-10:00頃
2金 KASA会議③19:00-	19月 校内研修のため普通日課5時間授業 (6時間目なし)
5月 教育相談1① あいさつ運動(3, 4年生)	20火 全校スクスク①
6火 地域学校園授業研究会	21水 夏休み前集会
7水 登校指導 特別5時間日課	22木 海の日
8木 昼会	23金 スポーツの日
9金 清掃強化週間(～19日)	26月 三者懇談①
12月 クラブ⑤	27火 三者懇談②
14水 授業参観・学級懇談・応急救護講習会 プール説明会	28水 三者懇談③(1～5年生)
15木 スポーツタイム②、アルミ缶回収	29木 三者懇談③(6年生のみ)
16金 農園活動・除草	30金 KASA トライアスロン大会

## 学習予定

国語 「ほけんだより」を読みくらべよう  
本はともだち(書) おれ・筆順のきまり  
社会 シリアル工場の仕事  
算数 表とぼうグラフ・あまりのあるわり算  
理科 風とゴムの力のはたらき  
音楽 リコーダーとなかよしくなろう

図工 にじんで広がる色の世界  
体育 ネット型ゲーム  
水泳運動  
総合 様々な自然災害から身の守り方を考えよう  
外国語活動 I like blue.  
会話 【ことば】朗読発表をしよう  
道徳 勤労 公共の精神

### 土曜授業・引渡し訓練へのお礼

6月に行われた土曜授業・引渡し訓練では、お忙しい中、ご参観・ご協力をいただきありがとうございました。アンケートで、多数の温かいお言葉や貴重なご意見をいただきありがとうございます。これまで以上に「自分大好き・友達大好き・板戸大好き」な子どもたちと一緒に育てられるよう、職員一同努力して参ります。

# お知らせとお願い

## 1 学習ノートの準備について

家庭学習や自主学習にがんばって取り組むお子さんが増え、漢字練習帳や算数ノートなど1冊目のノートが終わる子も見られるようになりました。2冊目からは、同じ規格（マス数や行数）のものをご家庭で用意していただくことになります。ノートが終わる前から新しいものを持たせていただくと学習がスムーズに進みますので、週末など定期的にノートの残りをお子さんと一緒に確認してください。

## 2 三者懇談について

26日（月）・27日（火）・28日（水）の3日間は、三者懇談になります。後日、日程をお知らせしますので、ぜひ、懇談前にご家庭でも学校生活に関する話題を話し合ってみてください。

## 3 夏休み前の学用品の持ち帰りについて

夏休み前に、次の物を持ち帰ります。点検、補充をして、また夏休み明けに持たせてください。

- ・絵の具セット ・習字セット（硯のよごれを洗う）
- ・お道具箱 ・リコーダー など

※ 植木鉢を持ち帰りましたが、それに付属の支柱も持たせます。ご家庭でご活用ください。

## 心の広場

### Heart Communication



6月1日、カルビー清原工場様とオンラインで繋いで、社会科の「シリアル工場の仕事」についての学習をしました。オンライン工場見学では、普段見る事ができないところまで見せて頂くことができたので、子どもたちは、驚いたり感心したりして興味深く視聴していました。また、フルグラを製造している所や企画をしている方と中継を繋ぎ、働いている方の生の声を聴くことができました。実際に工場の中にいるような臨場感溢れる見学となり、良い体験になりました。

### 自信をもって意欲的な生活を送るために・・・

子どもは自分自身が認められていると感じると安心感が高まり、自信がより育っていきます。自信をもった子どもは、意欲的に課題解決や目標達成に取り組みます。また、自分が認められるという経験は、周りの人のよさや違いを認め、よりよい人間関係作りにも生かされます。

「テストの成績が良かった」、「試合や行事で活躍した」など成果や活躍に焦点を当てるだけでなく、日々の努力や成長に焦点を当て、声をかけてください。

また、存在そのものに焦点を当て、一人一人がかげがえのない存在であることが伝わるような接し方をしたいと思います。具体的には、会話の時間を多くする、顔を見てうなずきながら聞く、あいさつをする、発達段階に応じて頭を撫でてあげたり、抱きしめたり・・・。家庭と学校、それぞれでお子さんを認めていき、自信を育てていきましょう。